

「生駒らしい景観のパターン」について (パターンの取扱説明書)

パターンは、「生駒らしい」景観を考えるヒント・手がかりです

景観という切り口で、「生駒らしい」と感じられるものをパターンとして集めてみました。これらの景観のパターンは、生駒らしい景観づくりを考える上でのヒントと手がかりとなるものです。

ぜひ、手にとってみて、「生駒の良さ」を感じてみませんか。

【こんな使い方ができます】

- 生駒のまちの良さを学ぶのに、この本を活用してみませんか。このパターンは景観だけでなく、生駒のまちそのものの理解にも役立つ、教科書としても活用できます。
- ご自身がお住まいのまちのらしさは何でしょうか??このパターンを参考にして考えてみるのも良いですね。そこから、どんなまちなみがふさわしいかを考える手がかりにもなります。

※ワークショップ形式での話し合いや、地域の方々・子どもたちを対象にこのパターンを使って、地域の景観の特徴を探すゲームを開催してみるのも良いですね。

→→今後の作業方針として・・・

- ・手がかりとなるような写真やスケッチ、コラムなどを充実させる
- ・できるだけ分かりやすい文章表現となるようにする

パターンは、読み解き・守るべきこと・工夫の3つで構成されています

まず、生駒らしい景観の特徴が一体どういうところにあるのか、を読み解いています。その上で、「これは大切にしなければならない」守るべきこと、その考え方を書いています。

さらに、「生駒らしい」良好な景観形成に向けた創意工夫の事例を示しています。「これを取り入れることでより地域の方々にも愛される、より良い景観ができる」というヒントを示すものです。

これを参考にして、よりすてきな・豊かな街並みづくりに向けて、みなさんができるところを考えてみませんか。

【こんな使い方ができます】

○「生駒らしい」景観をつくる上で、市民の皆さんの日頃の活動がとても大切です。パターンの中には、市民の皆さんの活動やちょっとした工夫も紹介されていますので、ヒントにしてみてくださいはいかがでしょうか？

○パターンをもとに、自分の家をもっと素敵なものにするために設計者・施工者さんにも提案してみてくださいはいかがでしょうか。

※景観アドバイザーの方々に、生駒らしい住まいをつくるために必要なことを相談してみるのも良いですね。

○パターンをもとにして、どう開発・設計に反映できるのか、具体的な方法を考えるプロセスが、生駒らしい景観の形成にとっても重要です。ぜひ、取り組んでみませんか？

○このパターンを題材にした意見交換や視察などを行い、生駒らしい景観への素養を高めていくことも期待されます。ぜひとも取り組んでみませんか？

※景観アドバイザーの方々に、生駒らしい景観をつくるために必要なことを相談してみるのも良いですね。

→→今後の作業方針として・・・

・読み解きから工夫までの一連の流れが分かるように構成する

・使い方はできるだけ分かりやすい表現とする（写真、スケッチなど）

パターンは、随時追加しながら、成長させていきます

現在のパターンが「生駒らしい」景観の全てを表現しているわけではありません。さらにより良いパターンが見つかる可能性もありますし、また、景観は時代やまちづくりの進展によって随時変わっていくものです。

そのため、パターンはこれで完成品ではなく、随時、市民や事業者の皆さんのご意見なども取り入れながら成長、充実させていくものです。

ぜひ、あなたも一緒に、この計画をもとに「生駒らしさ」について考えて頂き、「こんな生駒らしさがあるよね」といったことを教えて頂ければと思います。

【こんな使い方ができます】

○具体的な設計などのプロセスを通じて生駒らしさについて気づかれた点などがあれば、ご自身でそのパターンを考えてみてください。

○計画の見直しに際して、パターンの追加・充実も考えていきます。